

Daniel Zirkelbach

Fraunhofer Institute for Building Physics (IBP)

1974年生まれ。2001年、ミュンヘン工科大学にて建築学科修了。その後フラウンホーファー建築物理研究所(在ホルツキルヘン)に就職。2004年より熱湿気部門の課長、2007年より部長代理。主なテーマは熱と湿気のシミュレーション、さまざまな気候での防湿と建築に関する研究を行う。

- ・ DBt(ドイツ建築技術研究所)における断熱に関する専門委員会
- ・ WTA(建物の保存のための学術、技術協会)における、内断熱および木造構造の湿気に関する測定の一員
- ・ ミュンヘン工科大学および専門学校にて建築物理、防湿に関する講義



田中 絵梨 Tanaka Eri

Fraunhofer Institute for Building Physics (IBP)

1979年生まれ。2003年、お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科人間環境科学専攻 博士前期課程修了。その後DAAD(ドイツ学術交流会)の奨学生として渡独し、フラウンホーファー建築物理研究所(在シュツットガルト)の温熱技術部門で、省エネルギー住宅に関する研究を行う。2006年に同研究所の熱・湿気部門(在ホルツキルヘン)に異動。WUFIの日本人ユーザーへのサポートおよび、建材データの作成を担当。



西方 里見 Nishikata Satomi

有限会社 西方設計 代表

1951年秋田県能代市生まれ。1975年室蘭工業大学建築工学科卒業後、1975年青野環境設計研究所を経て、1983年西方設計工房開設。1993年西方設計に組織変更。2004年地域の設計組合「設計チーム木」を結成(代表理事)。1980年代より現在に至るまで、海外の住宅を定期的に視察し、そのアイデアを日本の風土や気候に合わせて実際の住宅に応用し、数多くの住宅や公共建築物などを設計。高断熱、高気密住宅で環境にやさしく、快適でデザイン性に優れた住宅をつくり続けている。



ドイツ住宅の アプローチに 日本住宅の スタンダードに

Bio Seminar2016

Small energy consumption and moderate building and maintenance costs. To achieve such a building is the main aim of the Fraunhofer Institute for Building Physics in Germany.



Fraunhofer

ドイツ フラウンホーファー建築物理研究所
Fraunhofer Institute for Building Physics (IBP)
来日公演

日本住宅の是非を問う。

ドイツ建築研究から見えてくる、エコロジー建築の未来

Tokyo

2016.01.13 WED

Osaka

2016.01.15 FRI

主催: Ikeda 株式会社イケダコーポレーション

協賛: (一社)日本断熱住宅技術協会 PASSIVEHOUSE JAPAN (一社)パッシブハウス・ジャパン

後援: (公社)日本建築士会連合会、(公社)日本建築家協会、(一社)新木造住宅技術研究協議会、新建新聞社、工文社

ドイツ住宅のアプローチを 日本住宅のスタンダードに

Small energy consumption and moderate building and maintenance costs. To achieve such a building is the main aim of the Fraunhofer Institute for Building Physics in Germany.

日本住宅の是非を問う。ドイツ建築研究から見えてくる、エコロジー建築の未来

フラウンホーファー建築物理研究所 ドイツ

Fraunhofer Institute for Building Physics (IBP)



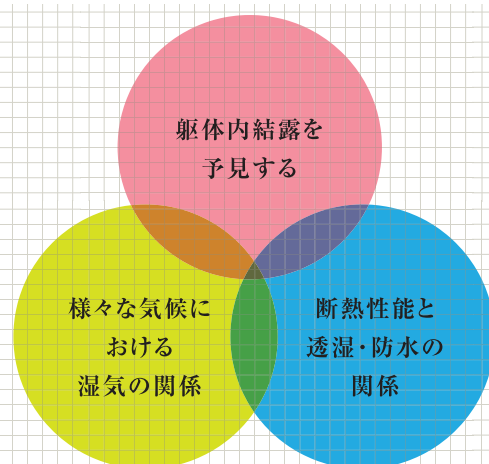
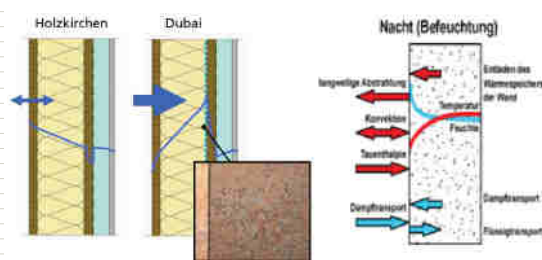
フラウンホーファー建築物理研究所 (Institute for Building Physics: 以下IBP) は、欧州最大の応用技術研究所であり、ドイツを拠点に、67もの研究所機関を有し(2014年時点)、23,000人以上の研究員が豊かな未来を創造するための技術、製品、製造プロセスの開発に携わっている。IBPでは、建築物理研究所という名のとおり、建築に関する試験、開発、評価、デモンストレーション、コンサルティングを行い、研究の依頼元はドイツ国内および国外の建設業界に属する企業、機器メーカー、設計事務所であり、省庁やEU など公の団体からの依頼や共同プロジェクトも数多く携わっている。また、IBP はドイツおよびEU における“建築に関する認定機関”として、建材や工法の試験や監理、認定作業を請け負っている研究機関でもある。

建物における熱・湿気の対策

今回、来日頂くDaniel Zirkelbach氏、田中 絵梨氏は、IBPの熱・湿気部門に所属する研究員である。熱・湿気部門では、建材、建物部位、建物全体の中で生じる熱と湿気の動きに注目し、カビや腐敗・凍害やサビなどの湿気による被害をなくすことを目的とする研究部門であり、通常の熱および湿気に関する物性値の測定に加え、さらに詳しく、建材の中の水分の分布や毛細管輸送により、液体としての水が建材の中を移動する性質を明らかにするための測定を行っている。この部門の中心となるのは建材、外皮構造、建物全体の熱と湿気の動きをシミュレーションするプログラム (Software WUFI) の開発である。

省エネ化を目指し、益々高気密・高断熱住宅への注目が集まる昨今、断熱材の性能や透湿・防水シートの使い方が最も重要となる。その使用方法や施工

を誤ると、室内の湿気が上手く屋外に排出されず、その結果、壁内や屋根内部での躯体内結露が発生する原因となる。そのため、湿気によるカビ、藻類、サビの発生、また壁材の剥離や断熱材の劣化など、様々な被害を引き起こる。これらの被害を予防するために、設計段階で躯体内・表面結露の発生を予測し、事前に対策を施す必要性が重要課題である。





有限会社 西方設計

代表 西方 里見

経歴

【受賞】

2008年 サスティナブル住宅賞 国土交通大臣賞 (IBEC)「臥竜山の家」
東北建築賞 作品賞 (日本建築学会東北支部)「浅内小学校」設計チーム木 (協)
JIA環境建築賞 優秀賞 (日本建築家協会)「国際教養大学宿舎」設計チーム木 (協)

2013年 建築知識700号記念「日本の住宅を変えた50人+α」に選定

【著書】

2003年 「外断熱」が危ない エクスナレッジ社

2009年 最高の断熱・エコ住宅をつくる方法 エクスナレッジ社



住まう人が健康で心地良いと感じる家づくりを考え、高いレベルでの家づくりに取り組む西方設計 西方里見氏。人と環境に配慮したバイオロジーの考えを基にドイツ基準の高性能住宅(高気密・高断熱)を実践する第一人者である。

～西方設計 HP から引用～

住宅の温熱環境・断熱に関する性能の重要な部分を占める断熱材の性能としては、断熱性の熱抵抗値(熱伝導率)、透湿抵抗値、熱容量(蓄熱量)、ヒート・リレーなどがあげられる。現状ではこの中で、断熱材の性能として熱抵抗値(熱伝導率)と結露関係の透湿抵抗値が重要視されている。今後はさらに、熱伝導率の優れているもの、厚さの確保による熱抵抗値の向上が求められている。しかし、断熱性能だけが注目されると、石油系断熱材が有利になってしまうが、環境や人体に及ぼす負荷をも考え合わせなければならない。とりわけ、地球や地域環境、新建材から微量に放散されるホルムアルデヒドなどの化学物質は「ひと」が過敏に反応し、シックハウス症候群におちいる人々も増加してきている。

住宅を考える場合は、数多くの事柄が考慮され大きなテーマとしては健康性、環境共生、省エネ、環境ホルモン、化学物質過敏症、バリアフリー、コストなど多岐に渡る。健康で快適な住宅とは、それぞれの要素がバラバラではなく、予算に合いながら、有機的にバランス良く全体的に調和されるような計画や設計が必要である。

東京会場・大阪会場 共通

開場 11:00

開演 11:30

定員 120名

参加料金: 一般 ¥3,000 / 一人
学生 無料(学生証持参)

スケジュール:

11:30～11:35 開会挨拶

11:35～12:35 田中 絵梨氏 (IBP)

12:35～14:50 Daniel Zirkelbach氏 (IBP)

途中に15分程度の休憩を含みます

15:05～16:35 有限会社 西方設計 西方 里見氏

16:35～16:40 閉会

ご質問・名刺交換会を兼ねた懇親会を17:00～より開催致します。(同会場内) 皆さまこの機会に是非ご参加ください。(有料)

東京会場

2016年 1月13日(水)

11:00開場 11:30開演

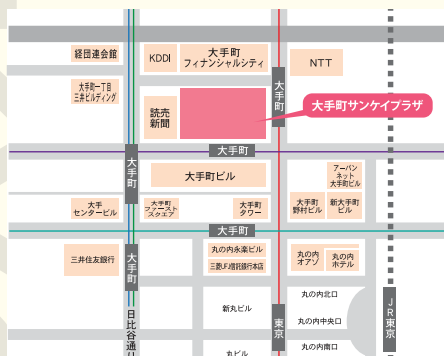
会場 大手町サンケイプラザ 3階 303・304会議室

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2

JR 東京駅 丸の内 北口より徒歩 約 7分

各線 大手町駅 A4・E1出口 直結

懇親会 参加費 ¥2,000 / 一人



大阪会場

2016年 1月15日(金)

11:00開場 11:30開演

会場 梅田スカイビル タワーウェスト22階-A会議室

〒531-6023 大阪市北区大淀中1-1

JR 大阪駅 / 地下鉄 梅田駅 / 阪急 梅田駅 徒歩 約9分

阪神 梅田駅 徒歩 約13分

懇親会 参加費 ¥1,000 / 一人





ビッグセミナー2016

日本住宅の是非を問う。ドイツ建築研究から見える、エコロジー建築の未来

Tokyo

2016.01.13 WED

11:00開場 11:30開演

会場 大手町サンケイプラザ 3階 303・304会議室

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2

JR 東京駅 丸の内 北口より徒歩 約 7分

各線 大手町駅 A4・E1出口 直結

Osaka

2016.01.15 FRI

11:00開場 11:30開演

会場 梅田スカイビル タワーウェスト22階-A会議室

〒531-6023 大阪市北区大淀中1-1

JR 大阪駅/地下鉄 梅田駅/阪急 梅田駅 徒歩 約9分

阪神 梅田駅 徒歩 約13分

参加料金：一般 ¥3,000 / 一人 学生 無料(学生証持参)

ビッグセミナー2016[参加申込書]にご記入の上

FAX:06-6452-9378 に、送信して下さい。

ビッグセミナー2016 [参加申込書] 以下の空欄に必要事項をご記入下さい

申込会場 (お申込みの会場に✓を入れてください)	☐ 東京会場(2016.01.13WED)	☐ 大阪会場(2016.01.15FRI)
フリガナ		
お名前	ご参加人数	
ご職業 該当するものに ○印をおつけ下さい	●会社員 ●会社代表 ●団体職員 ●団体役員 ●個人経営 ●学生 ●その他 ()	
フリガナ		
勤務先 学校名(学生の方)	所属部署電話番号 () - FAX () -	
フリガナ		
勤務先住所	〒 -	

ご質問・名刺交換会を兼ねた懇親会を開催いたします。是非ご出席ください。

懇親会に参加 ☐ する ☐ しない

※参加費は中面をご覧ください。

※事前申込みの際は✓を入れて下さい

※定員には限りがございます。必ず事前申し込みの上、ご参加下さい。

※お申込みを頂いた後、ご入金先をお知らせ致します。参加費は事前振込の上、ご入金をお願い致します。また、振込手数料は貴社にてご負担ください。

「ビッグセミナー2016」に関するお問い合わせ

株式会社 イケダコーポレーション

〒553-0003 大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F TEL:06-6452-9377 FAX:06-6452-9378

担当：マーケティング部 上村

〒104-0045 東京都中央区築地7丁目10-2 築地小川ビル4F TEL:03-3544-4453 FAX:03-3544-4450

URL <http://www.iskcorp.com> e-mail info@iskcorp.com